

令和7年度  
大分県学力定着状況調査及び  
全国学力・学習状況調査の結果について



国東市教育委員会  
学校教育課

# 令和7年度 大分県学力定着状況調査

# 令和7年度 大分県学力定着状況調査 結果の概要

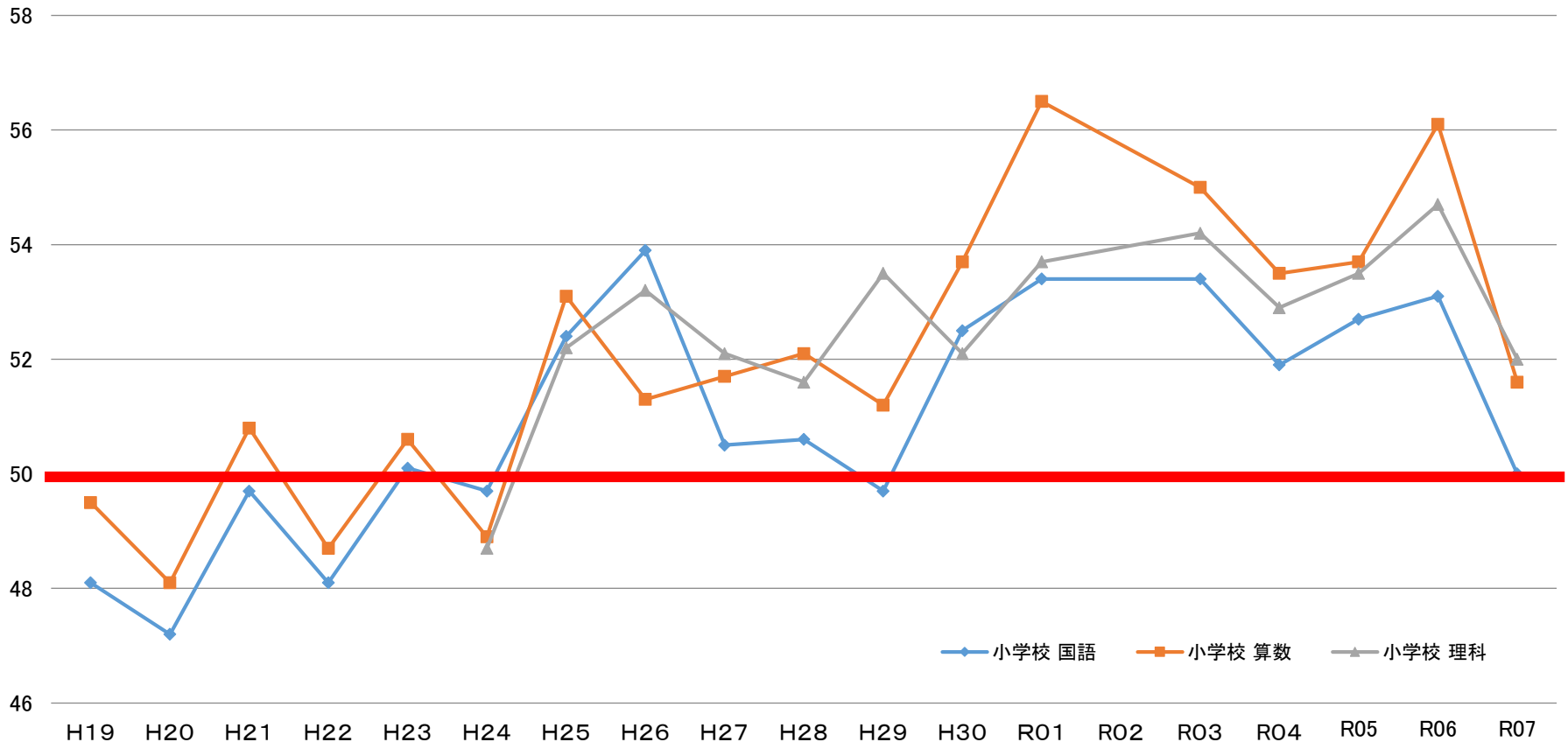
## 教科別偏差値

	小学校5年生					
	国語		算数		理科	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分県	50.7	51.2	51.8	51.5	51.5	50.8
国東市	49.4	51.1	51.5	51.4	52.4	50.8
大分県との差	-1.3	-0.1	-0.3	-0.1	+0.9	0

	中学校2年生									
	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分県	51.5	51.2	51.1	50.7	50.9	50.2	52.2	51.5	50.0	48.9
国東市	51.1	51.4	51.1	51.5	51.5	49.6	54.1	52.8	48.8	47.9
大分県との差	-0.4	+0.2	0	+0.8	+0.6	-0.6	+1.9	+1.3	-1.2	-1.0

は、偏差値50以上の項目

# (小学校) 教科別偏差値の推移



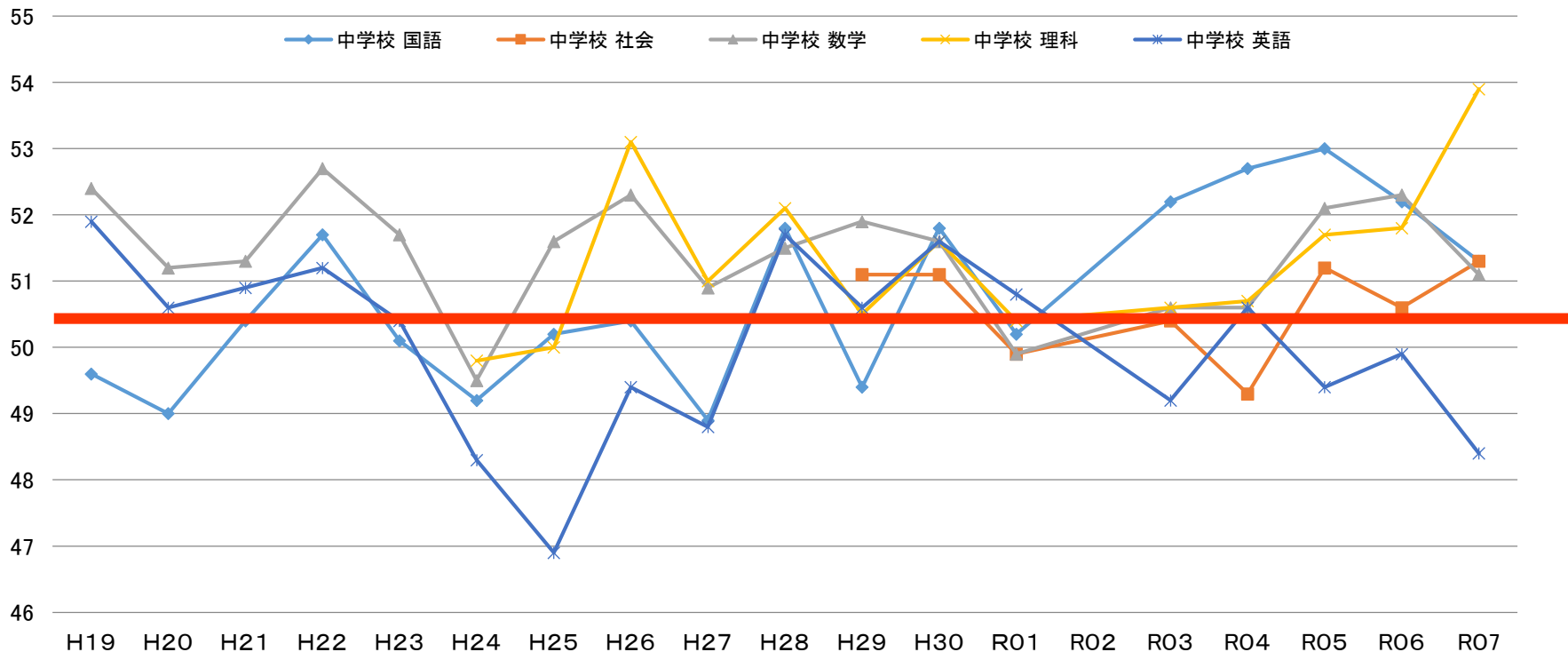
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R06
小学校	国語	48.1	47.2	49.7	48.1	50.1	49.7	52.4	53.9	50.5	50.6	49.7	52.5	53.4		53.4	51.9	52.7	53.1	50.0
	算数	49.5	48.1	50.8	48.7	50.6	48.9	53.1	51.3	51.7	52.1	51.2	53.7	56.5		55.0	53.5	53.7	56.1	51.6
	理科						48.7	52.2	53.2	52.1	51.6	53.5	52.1	53.7		54.2	52.9	53.5	54.7	52.0

※H20は、国東市・姫島村を合わせたデータ

※H20～H24は、大分県基礎・基本定着状況調査のデータ

は、偏差値50以上

# (中学校) 教科別偏差値の推移



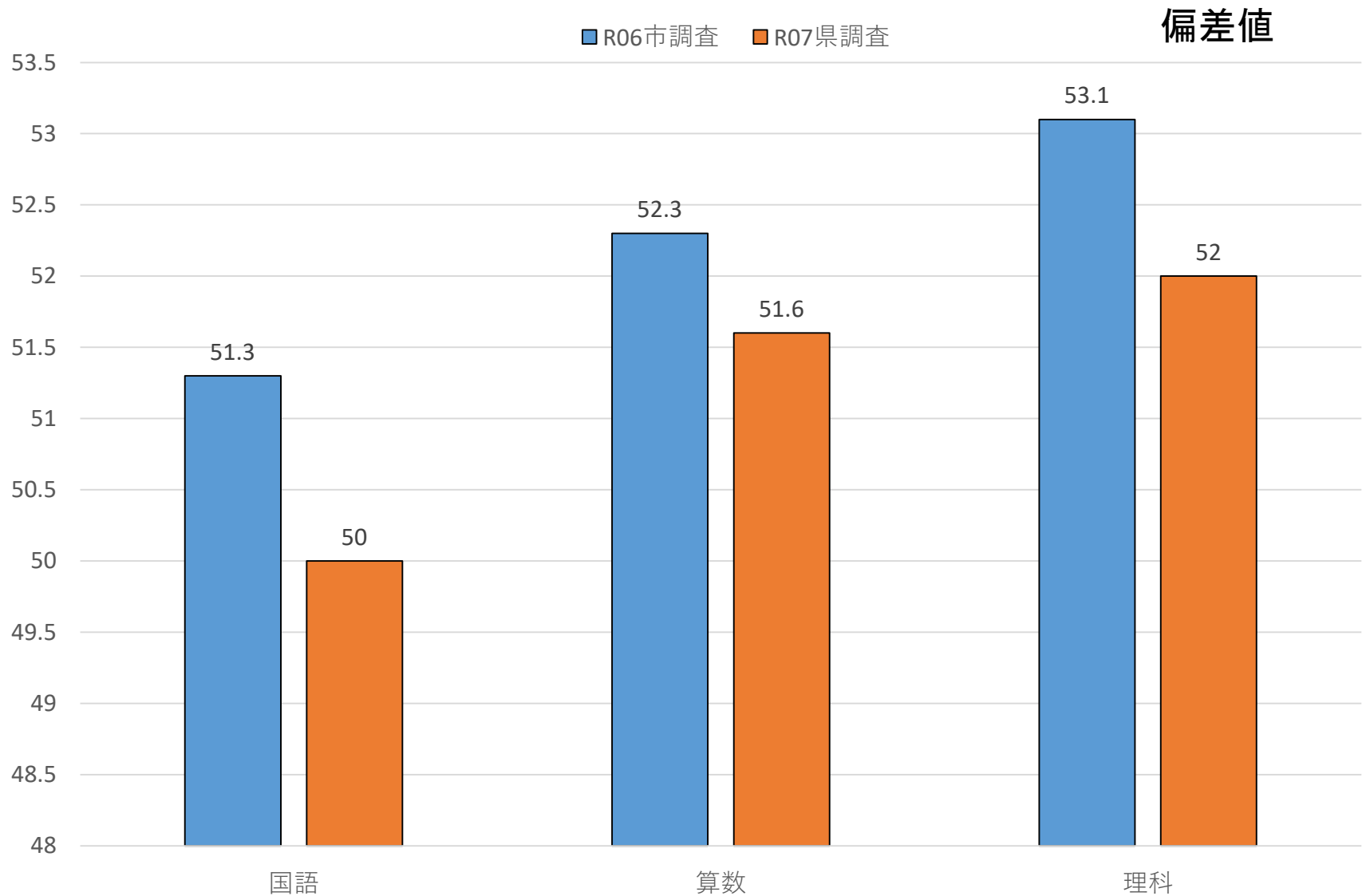
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
中学校	国語	49.6	49	50.4	51.7	50.1	49.2	50.2	50.4	48.9	51.8	49.4	51.8	50.2		52.2	52.7	53	52.2	51.3
	社会											51.1	51.1	49.9		50.4	49.3	51.2	50.6	51.3
	数学	52.4	51.2	51.3	52.7	51.7	49.5	51.6	52.3	50.9	51.5	51.9	51.6	49.9		50.6	50.6	52.1	52.3	51.1
	理科						49.8	50	53.1	51	52.1	50.5	51.6	50.4		50.6	50.7	51.7	51.8	53.9
	英語	51.9	50.6	50.9	51.2	50.4	48.3	46.9	49.4	48.8	51.7	50.6	51.6	50.8		49.2	50.6	49.4	49.9	48.4

※H20は、国東市・姫島村を合わせたデータ

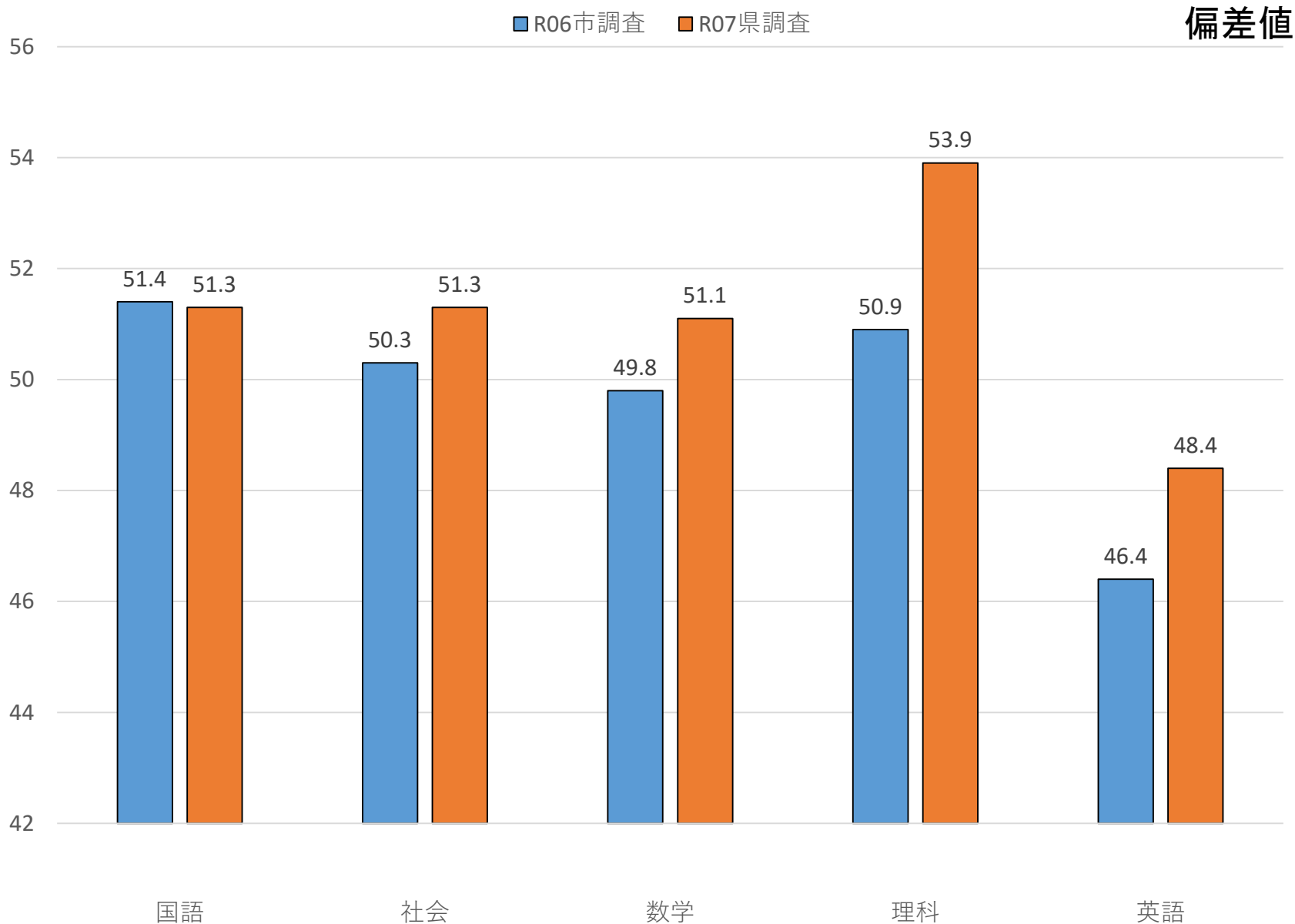
※H20～H24は、大分県基礎・基本定着状況調査のデータ

は、偏差値50以上

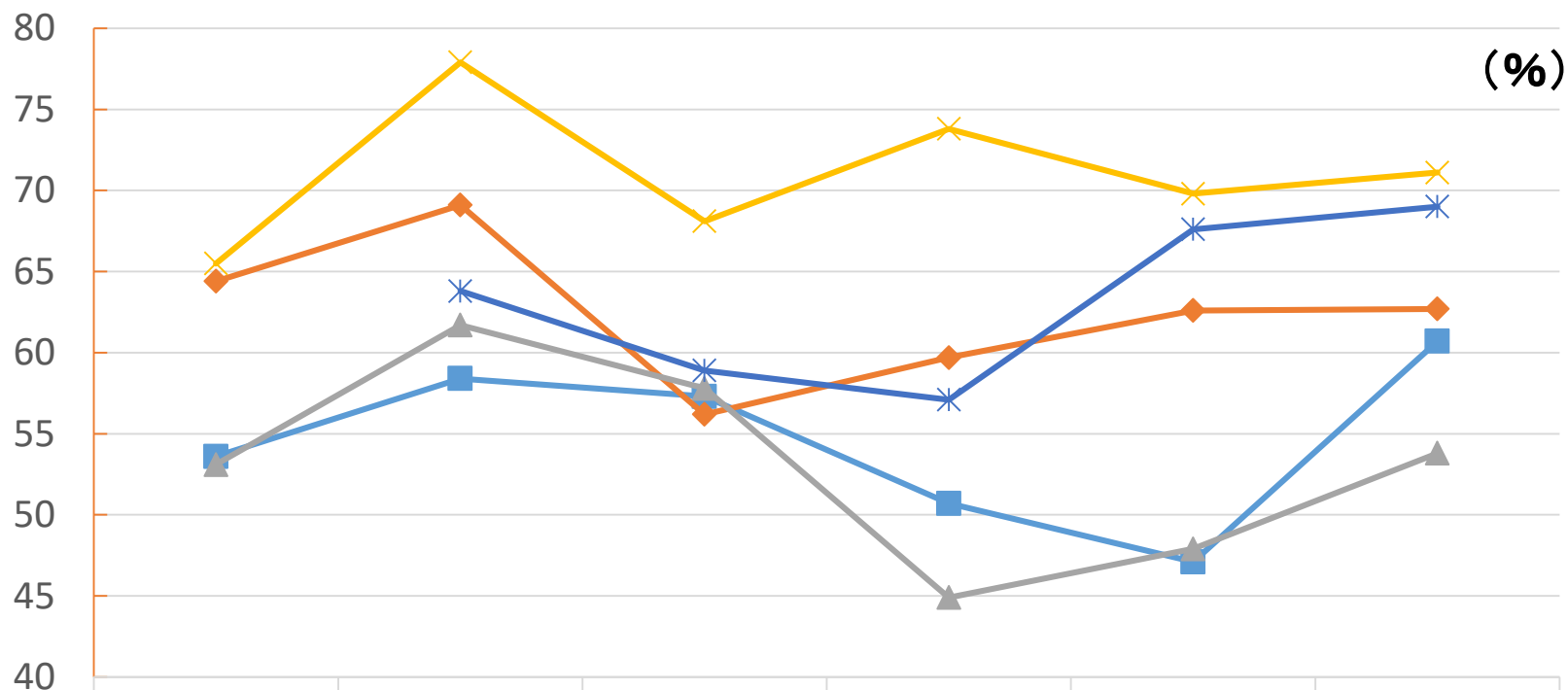
# (小学校) 令和6年度国東市学力調査との比較



# (中学校) 令和6年度国東市学力調査との比較

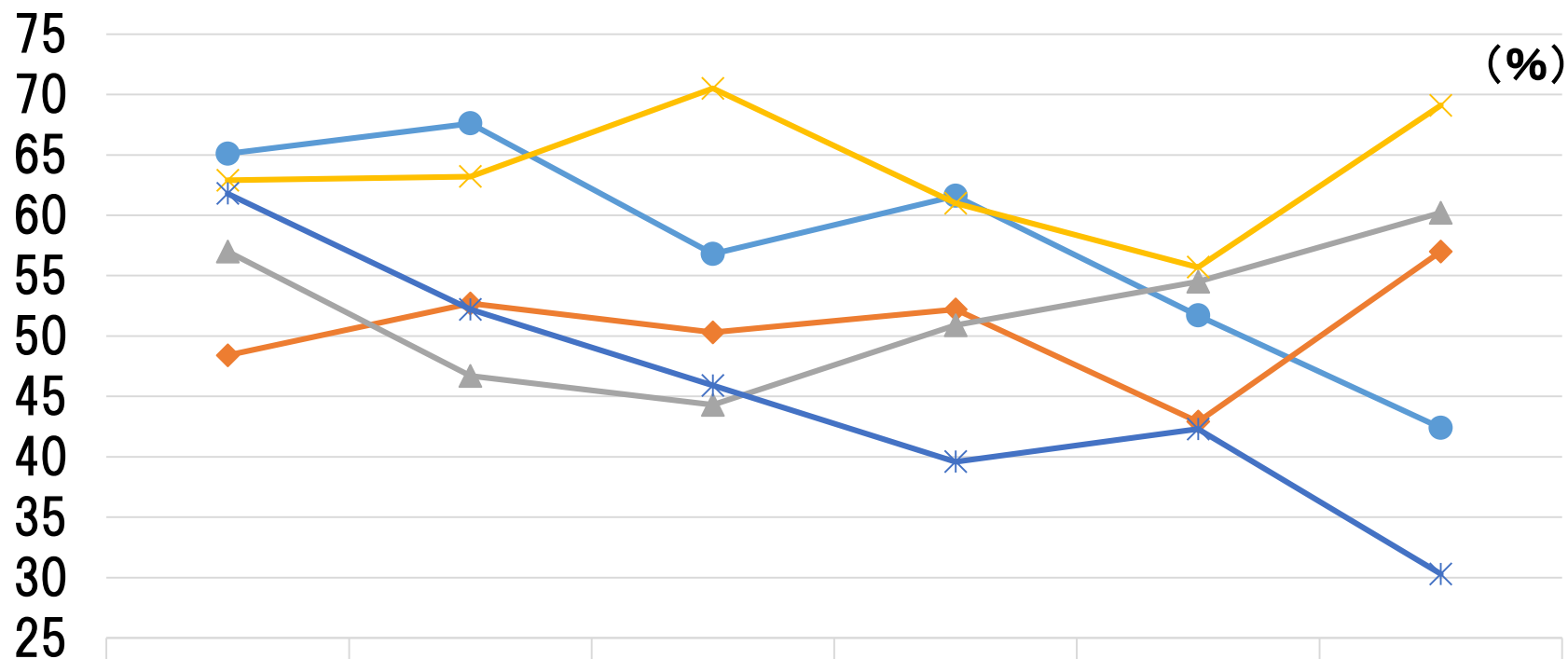


# (小学校) 各教科の愛好度の推移



	R01	R03	R04	R05	R06	R07
■国語	53.6	58.4	57.3	50.7	47.1	60.7
◆算数	64.4	69.1	56.2	59.7	62.6	62.7
▲社会	53.1	61.7	57.8	44.9	47.9	53.8
✂理科	65.5	77.9	68.1	73.8	69.8	71.1
✱外国語		63.8	58.9	57.1	67.6	69

# (中学校) 各教科の愛好度の推移

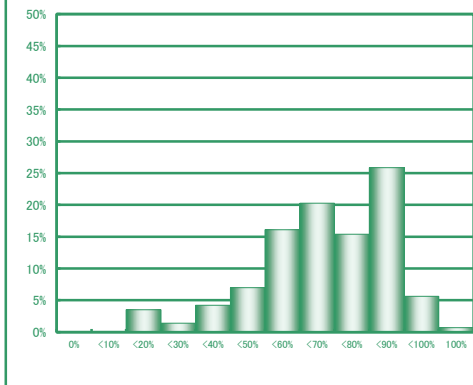


	R01	R03	R04	R05	R06	R07
● 国語	65.1	67.6	56.8	61.6	51.7	42.4
◆ 数学	48.4	52.7	50.3	52.2	42.9	57
▲ 社会	57.0	46.7	44.3	50.9	54.5	60.2
✕ 理科	62.9	63.2	70.5	61.0	55.7	69.1
✧ 英語	61.8	52.2	45.9	39.6	42.3	30.3

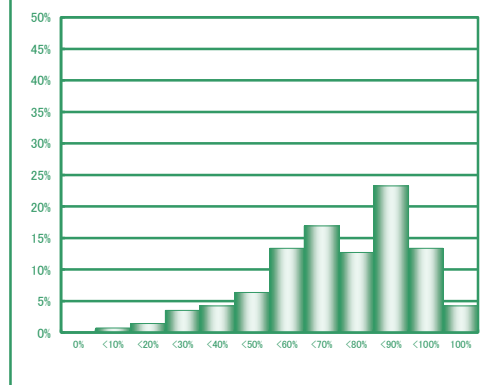
# (小学校) 正答率 3 割以下の児童の割合

小学校	国東市	大分県	(%)
国語	4.9(1)	3.7(3)	
算数	5.6(1)	6.3(4)	
理科	4.9(1)	7.1(4)	

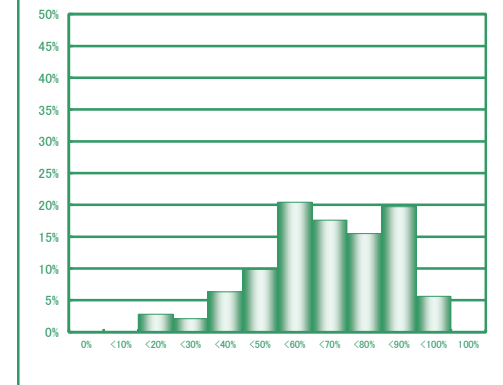
国語



算数

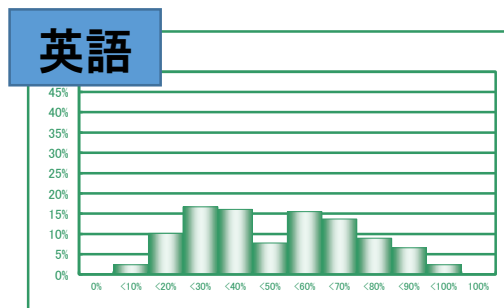
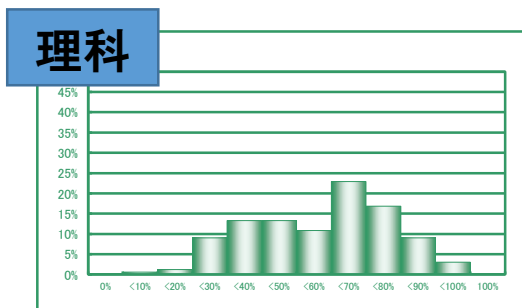
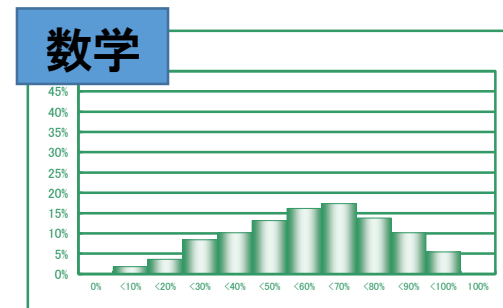
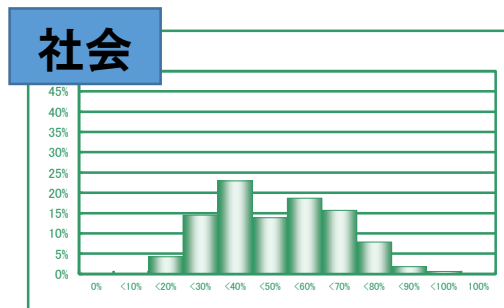
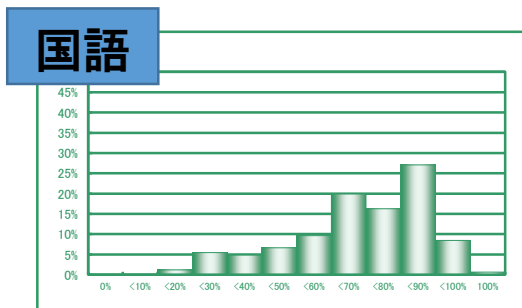


理科



# (中学校)正答率3割以下の生徒の割合

中学校	国東市	大分県	(%)
国語	6.6(0)	4.9(2)	
社会	18.6(15)	20.7(15)	
数学	13.7(9)	16.1(15)	
理科	10.8(11)	15.1(14)	
英語	29.2(17)	27.3(18)	



# めあてや課題が示されていたと思いますか

質問11 4年生までに受けた授業の中で、めあてや課題が示されていたと思いますか。

よく示されていた    ときどき示されていた    あまり示されていない    まったく示されていない    無回答

大分県



国東市



小学校

大分県



国東市



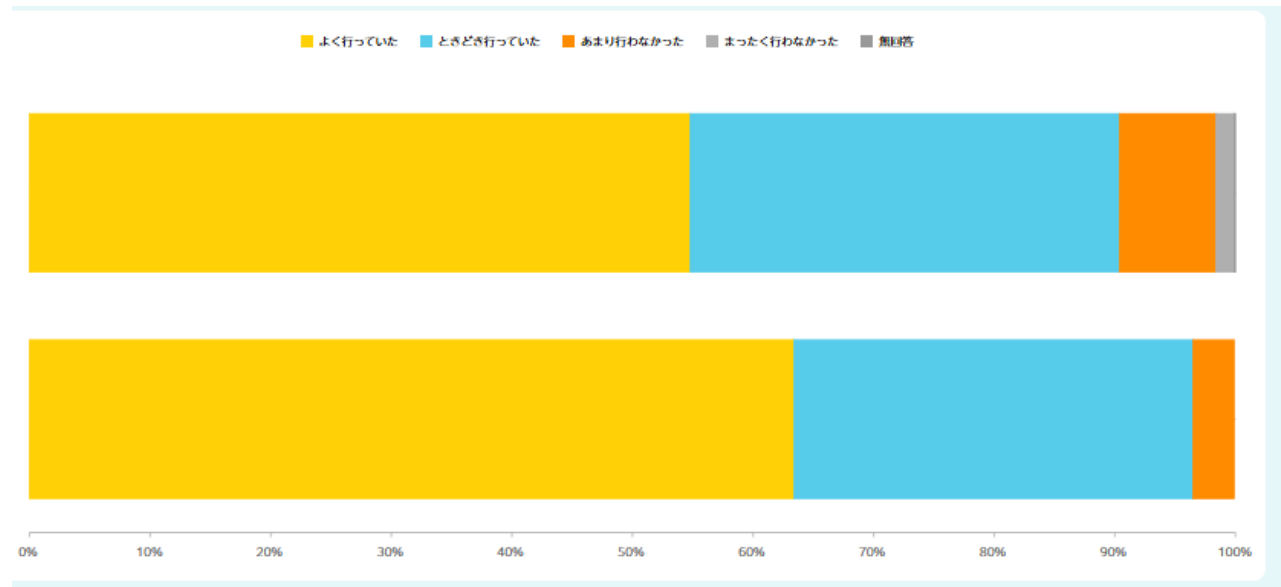
中学校

# 学習内容のまとめや振り返りを行っていたと思いますか

## 小学校

大分県

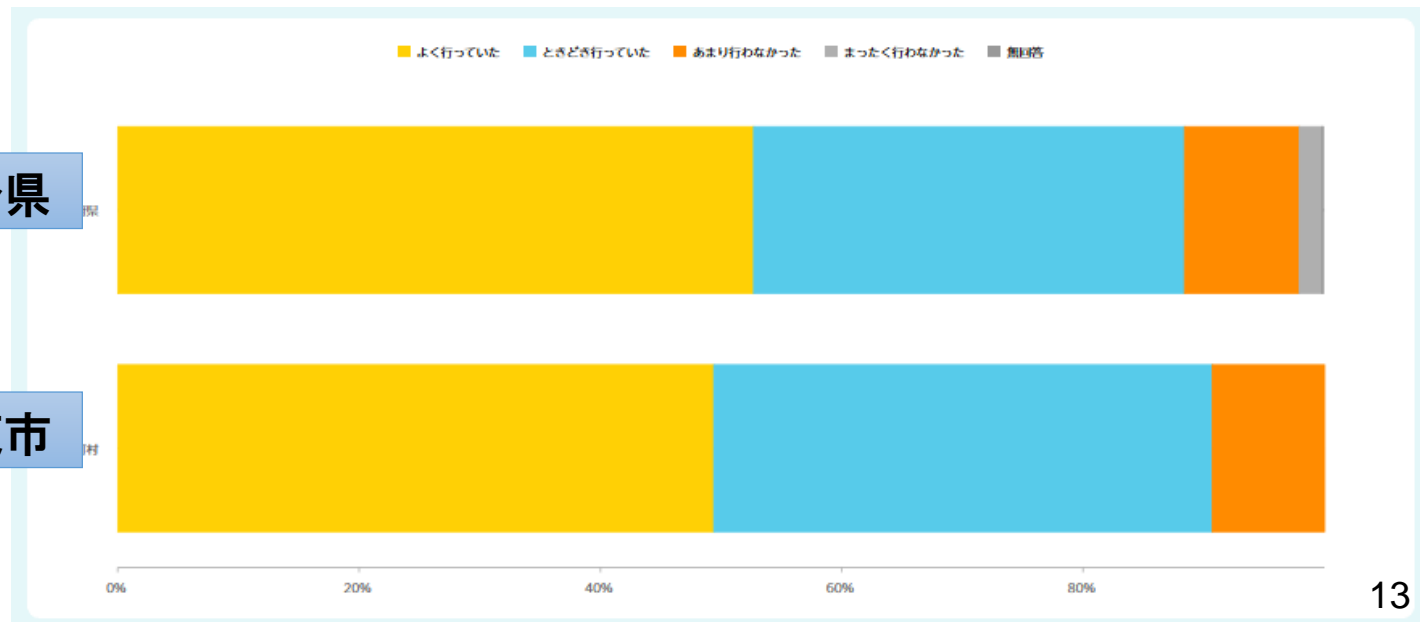
国東市



## 中学校

大分県

国東市




# 令和7年度 全国学力・学習状況調査

# 令和7年度 全国学力・学習状況調査 結果の概要

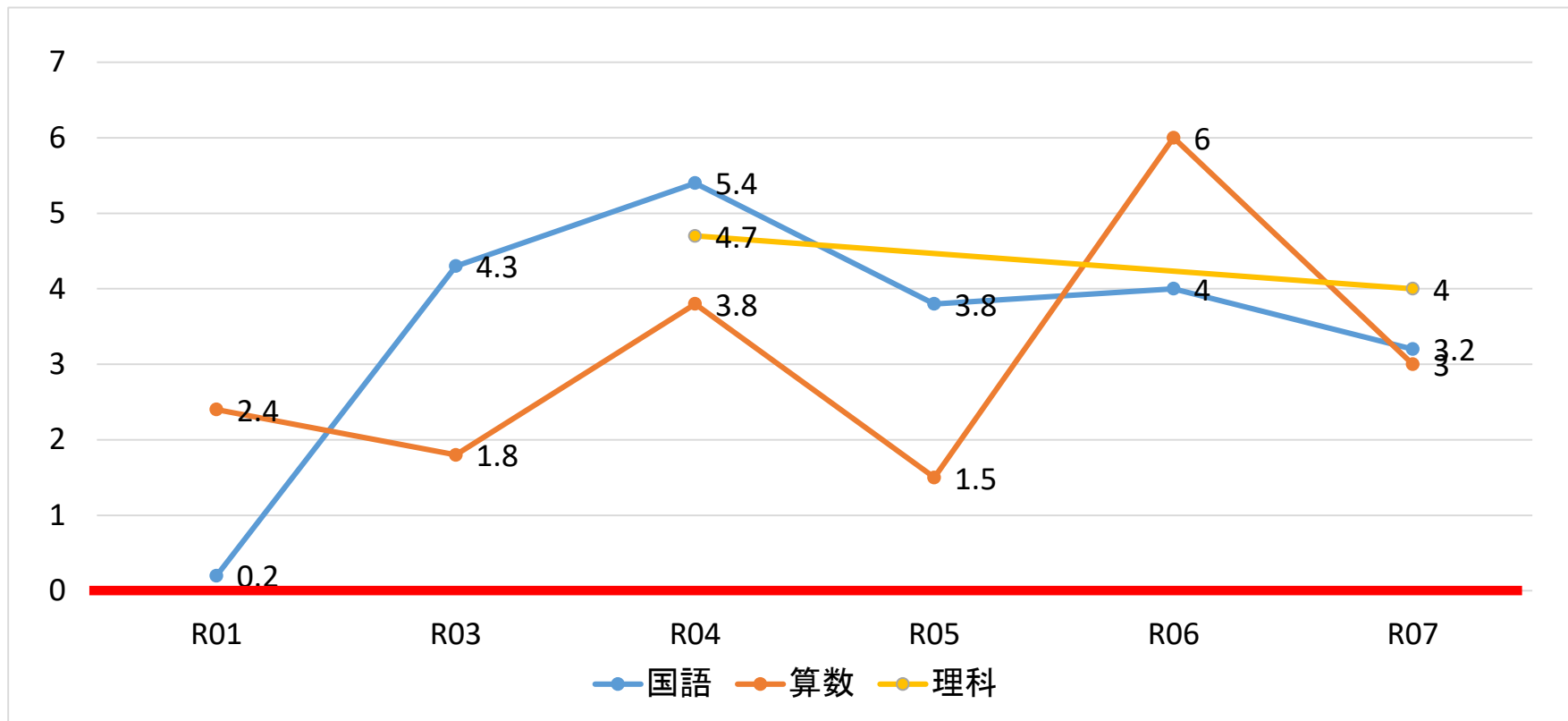
正答率(%)

	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
全国	66.8	58	57.1	54.3	48.3	50.3
大分県	69	60	60	53	45	50.1
国東市	70	61	64	55	49	52.0
全国との差	+3.2	+3	+6.9	+0.7	+0.7	+17
大分県との差	+1	+1	+4	+2	+4	+19

 は全国平均を上回った教科

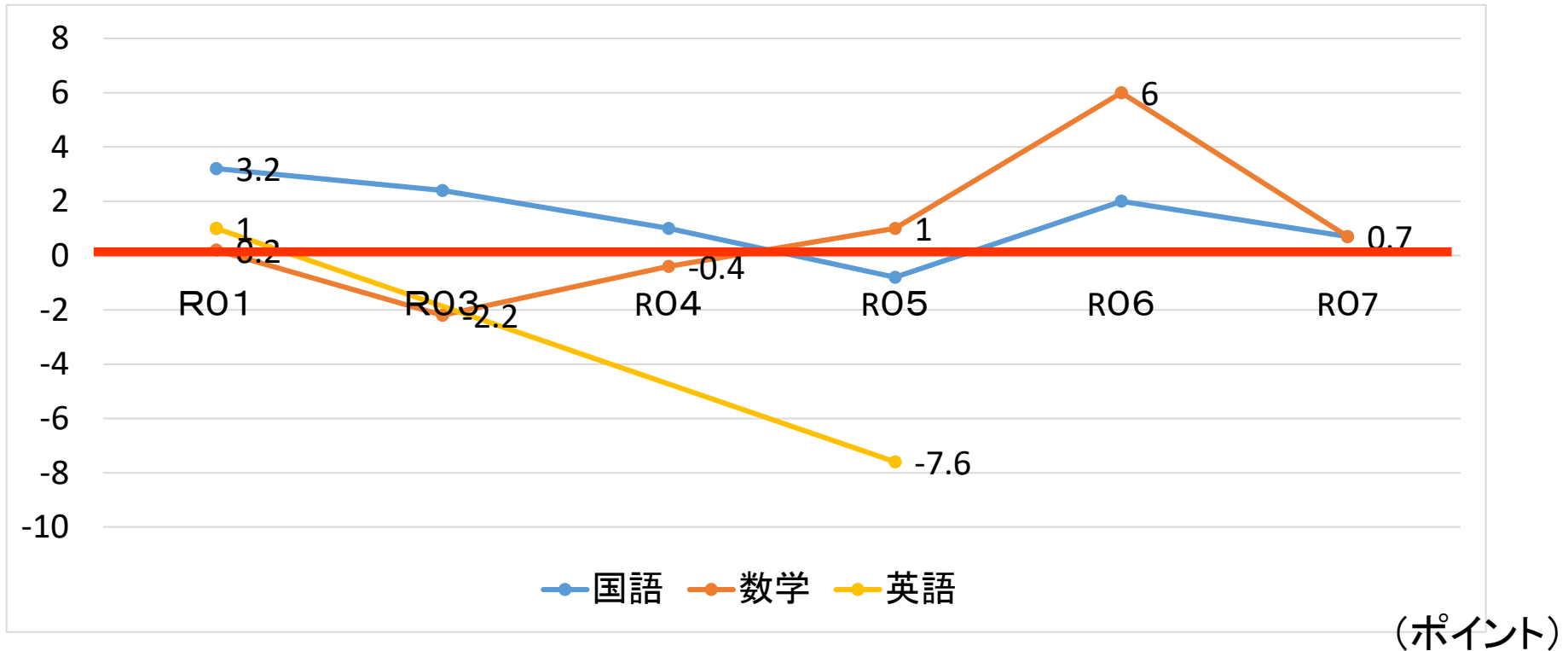
※(中)理科はIRTスコア 15

# (小学校)国東市と全国との正答率の差の推移



	R01	R03	R04	R05	R06	(ポイント) R07
国語	0.2	4.3	5.4	3.8	4	3.2
算数	2.4	1.8	3.8	1.5	6	3
理科			4.7			4

# (中学校)国東市と全国との正答率の差の推移



	R01	R03	R04	R05	R06
国語	3.2	2.4	1	-0.8	2
数学	0.2	-2.2	-0.4	1	6
理科			-1.3		(17)
英語	1			-7.6	

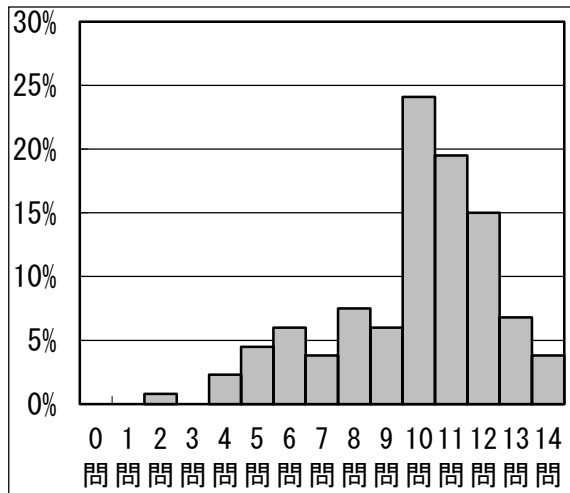
※理科はIRTスコアとなったためグラフには表示していない

# (小学校)正答率が3割以下の児童の割合

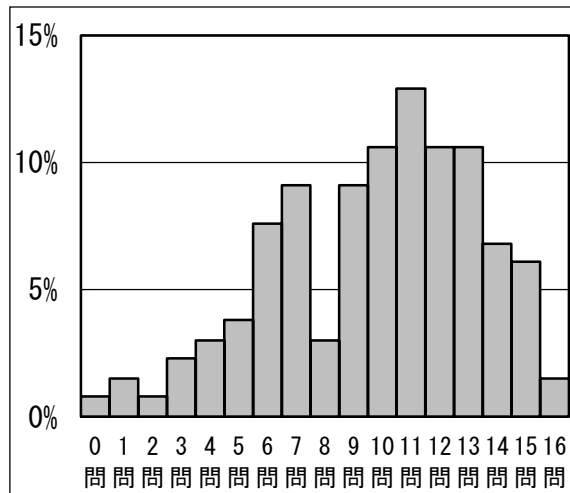
小学校	国東市	大分県	全国	(%)
国語	3.1(4)	5.6(6)	7.7(8)	
算数	12.2(9)	17.7(15)	20.1(15)	
理科	9.8	12.5	16.4	

※ ( ) 内はR6年度の値

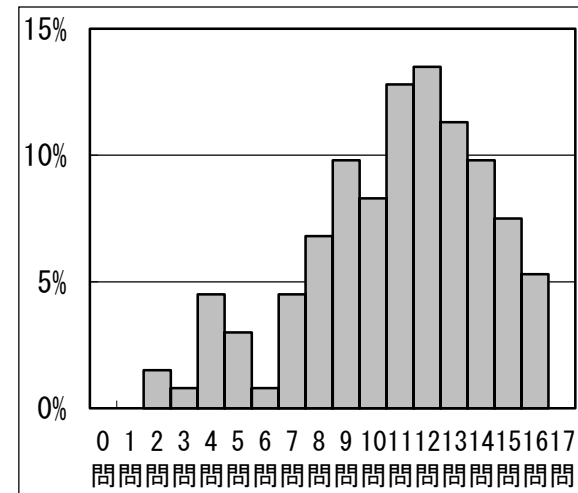
## 国語



## 算数



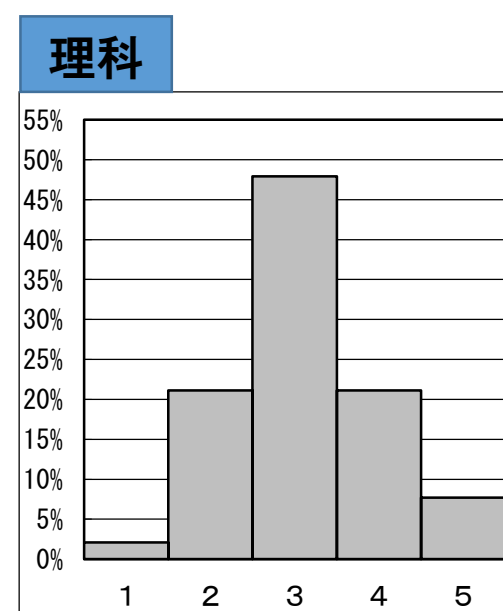
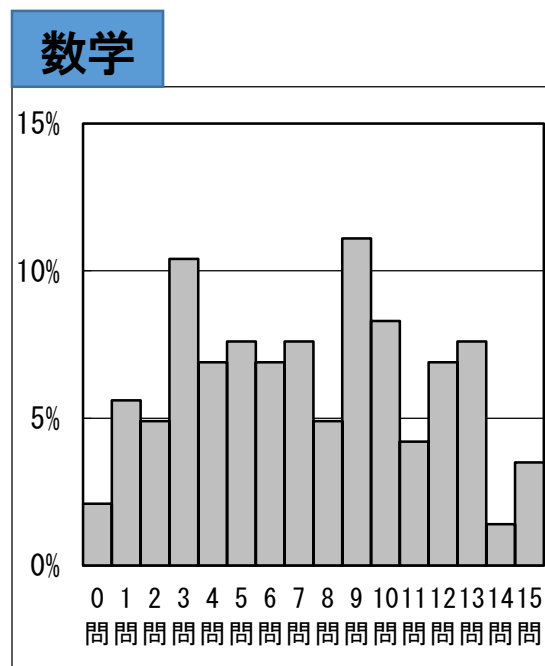
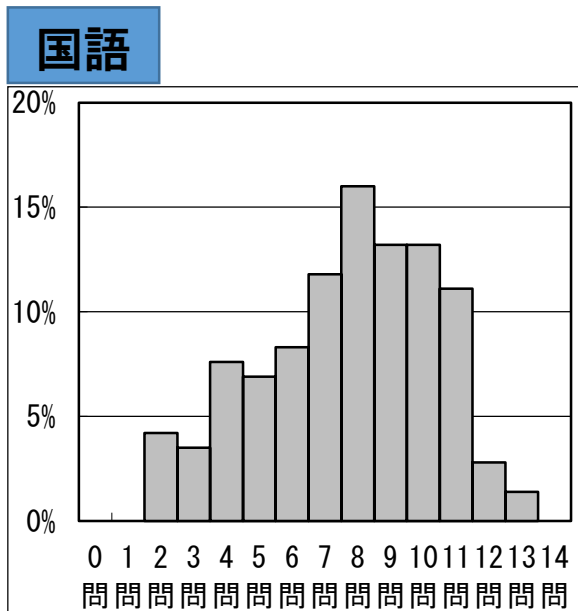
## 理科



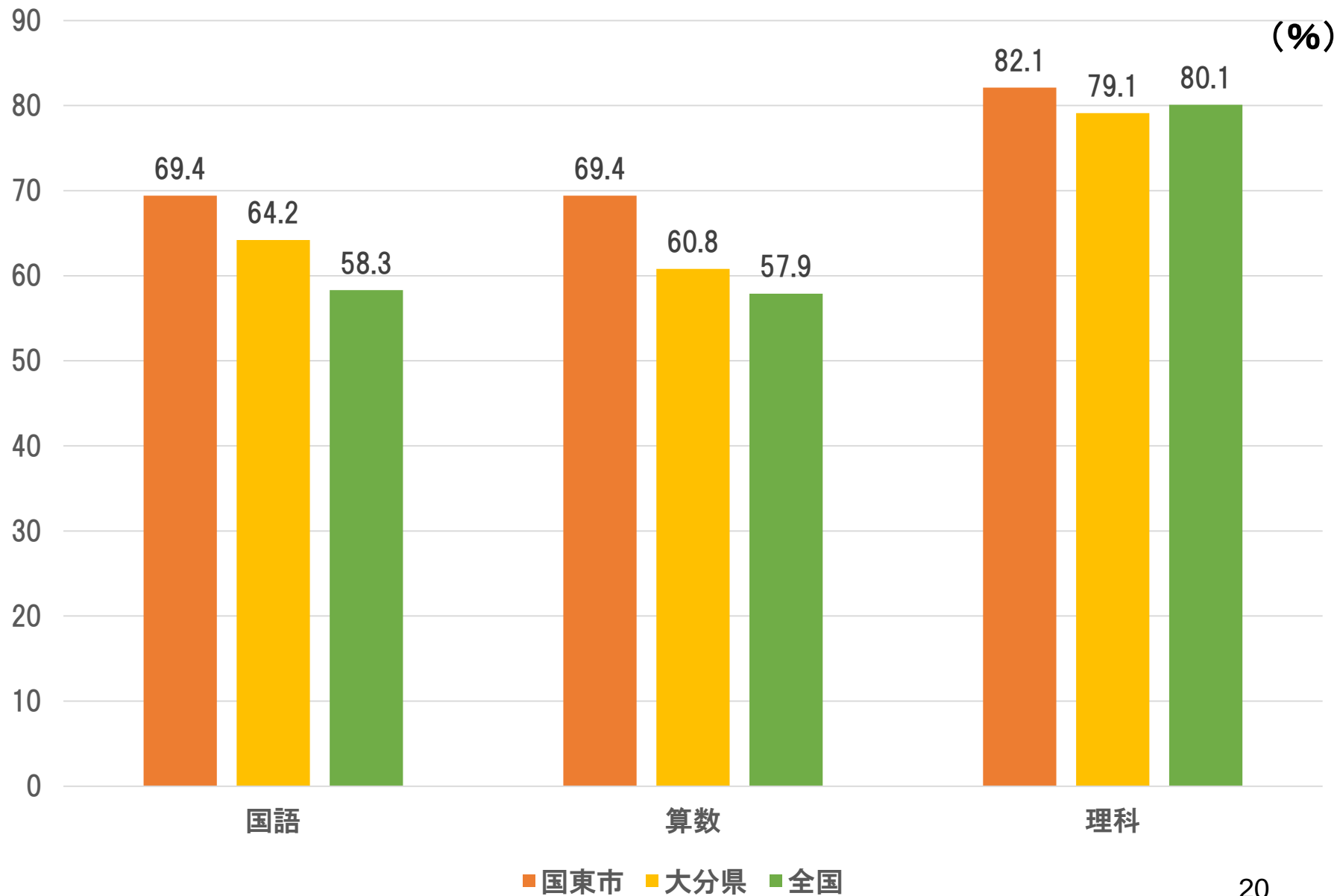
# (中学校)正答率が3割以下の生徒の割合

中学校	国東市	大分県	全国	(%)
国語	15.3(15)	15.7(19)	14(19)	
数学	37.5(23)	44.5(30)	39.6(28)	
理科	23.2	33.2	31.5	

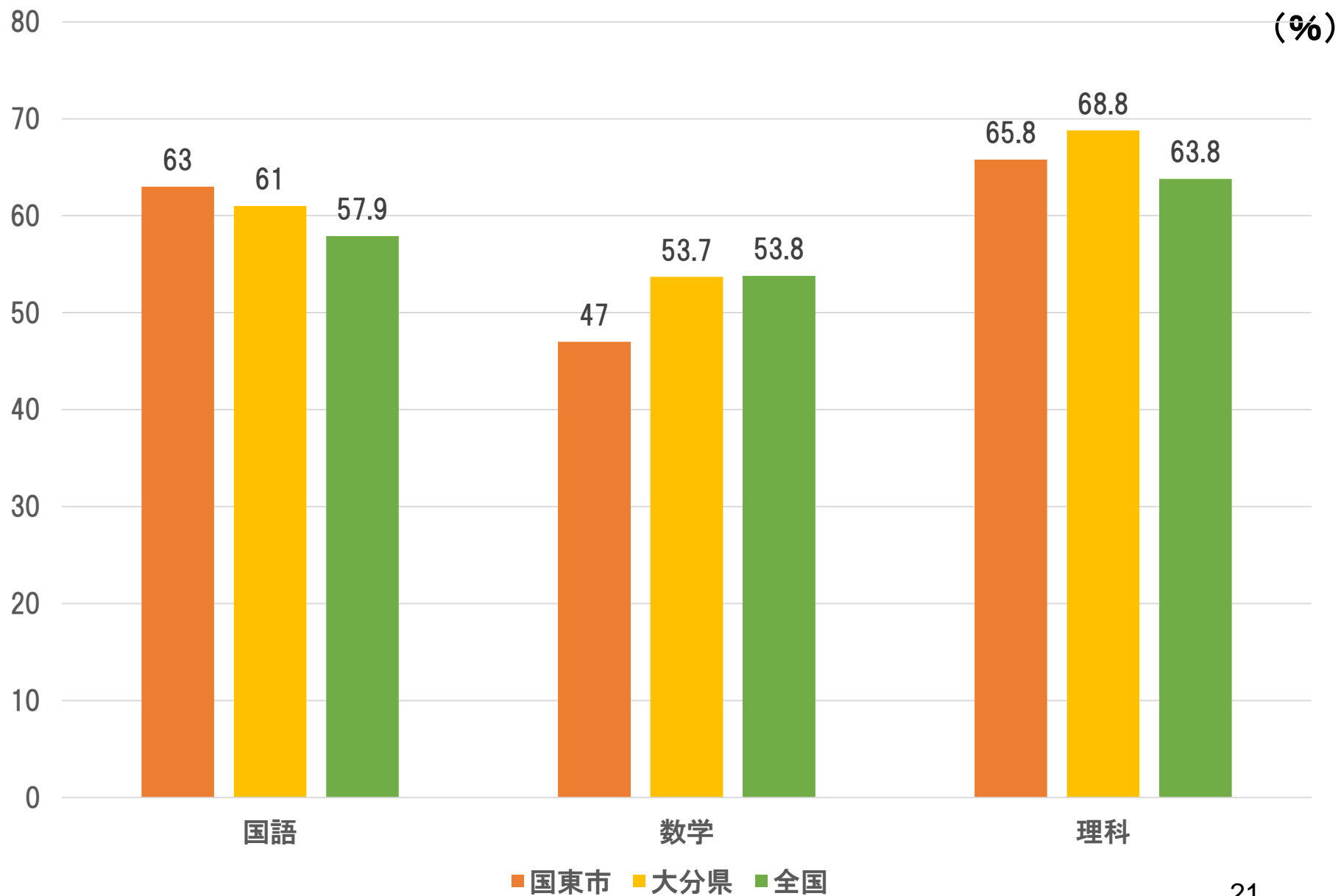
※理科はIRTバンド1・2の割合の合計 ( )内はR6年度の値



# (小学校)「教科等の勉強が好きですか」に対する肯定的な回答の割合



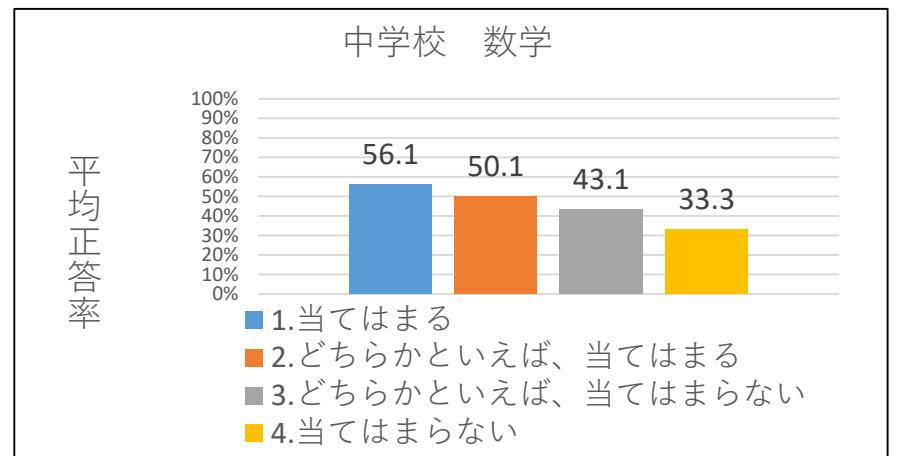
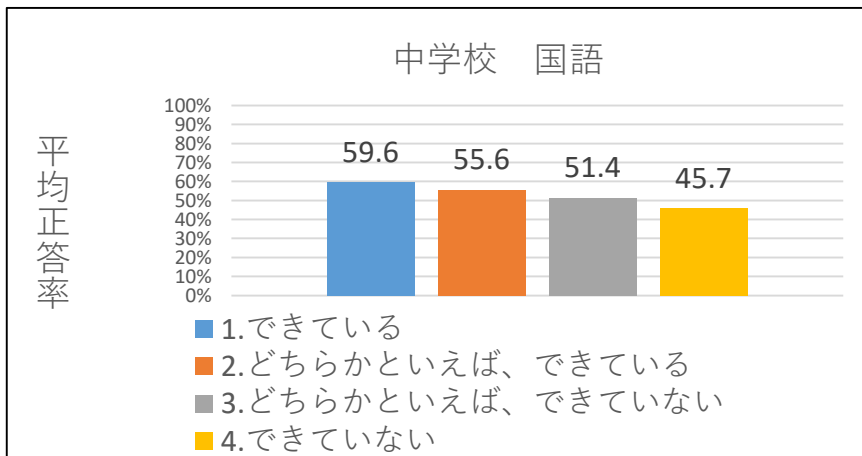
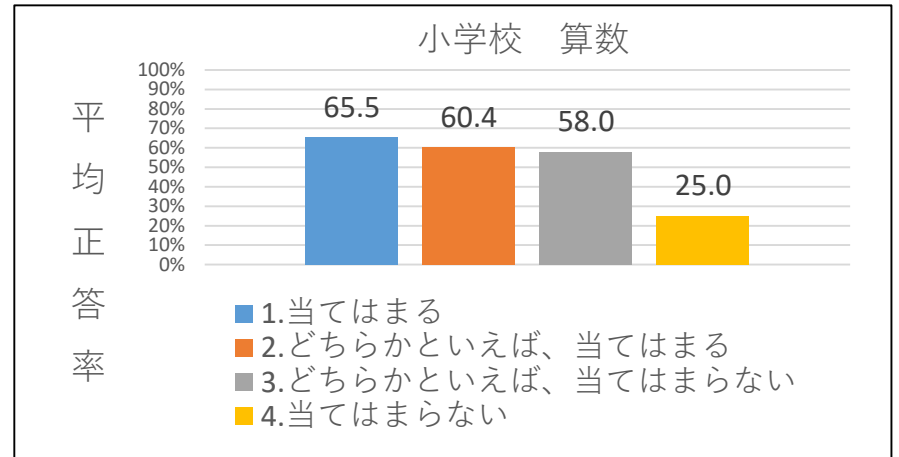
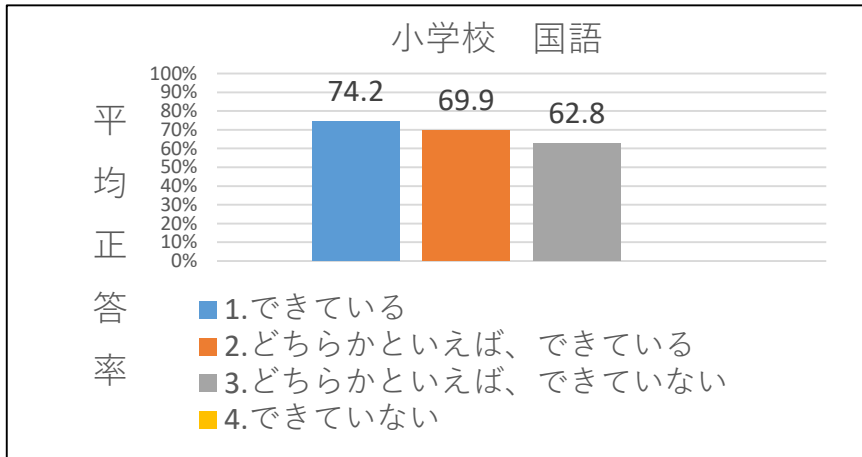
# (中学校)「教科等の勉強が好きですか」に対する肯定的な回答の割合



# 学習調整と正答率のクロス分析

分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか



小学校・中学校とも、他教科でも同様の傾向

# (小学校)ICTを活用した学習

5年生の時までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

ほぼ毎日

R6 6.6

R7 47.0

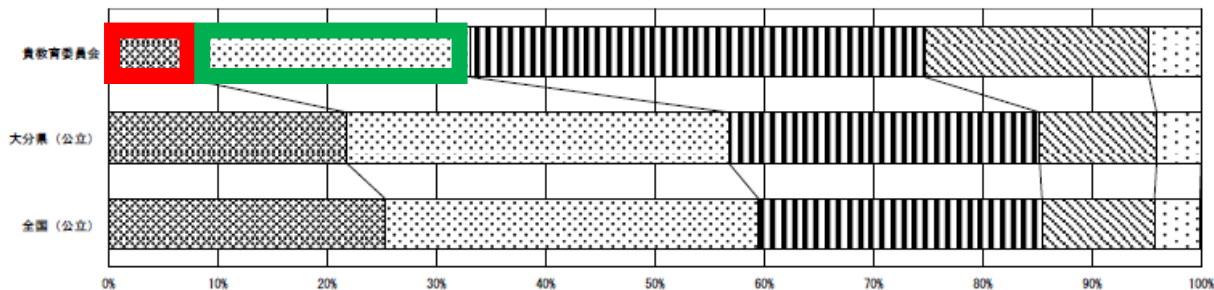
ほぼ毎日+  
週3回以上

R6 33.1

R7 65.7

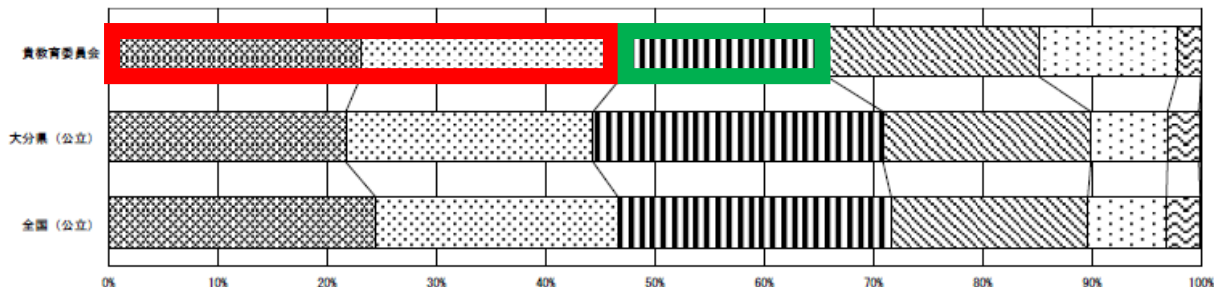
R6

□1. ほぼ毎日 □2. 週3回以上 ■3. 週1回以上 □4. 月1回以上 □5. 月1回未満 □その他 □無回答



R7

□1. ほぼ毎日(1日に複数の授業で活用) □2. ほぼ毎日(1日に1回くらいの授業) □3. 週3回以上 □4. 週1回以上 □5. 月1回以上 □6. 月1回未満 ■その他 □無回答



# (中学校)ICTを活用した学習

1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

ほぼ毎日

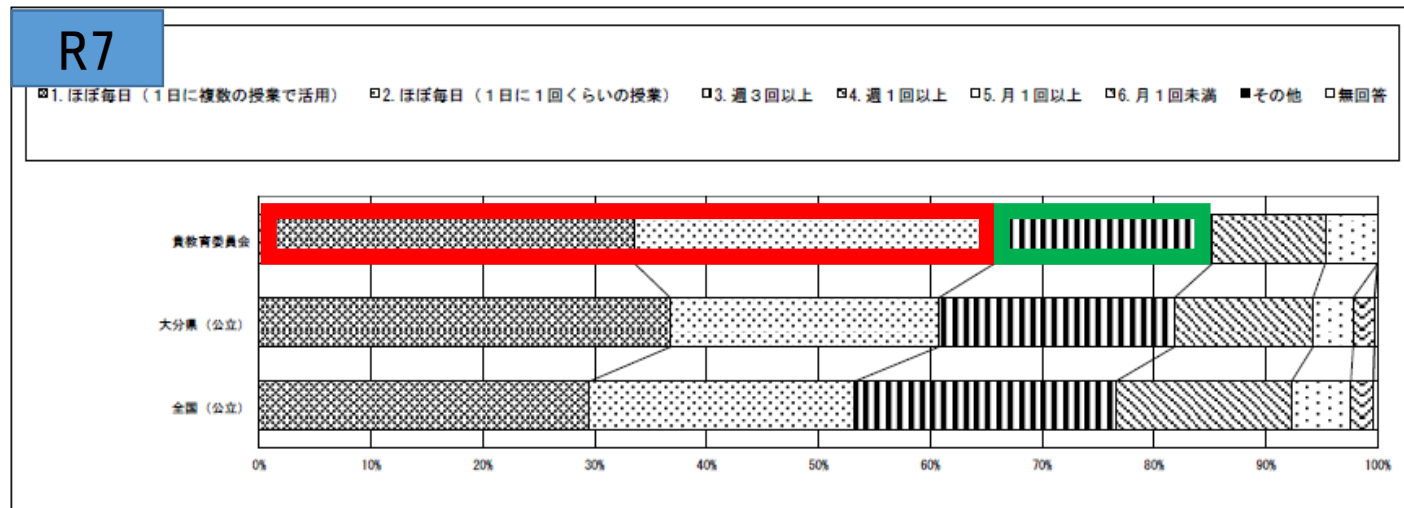
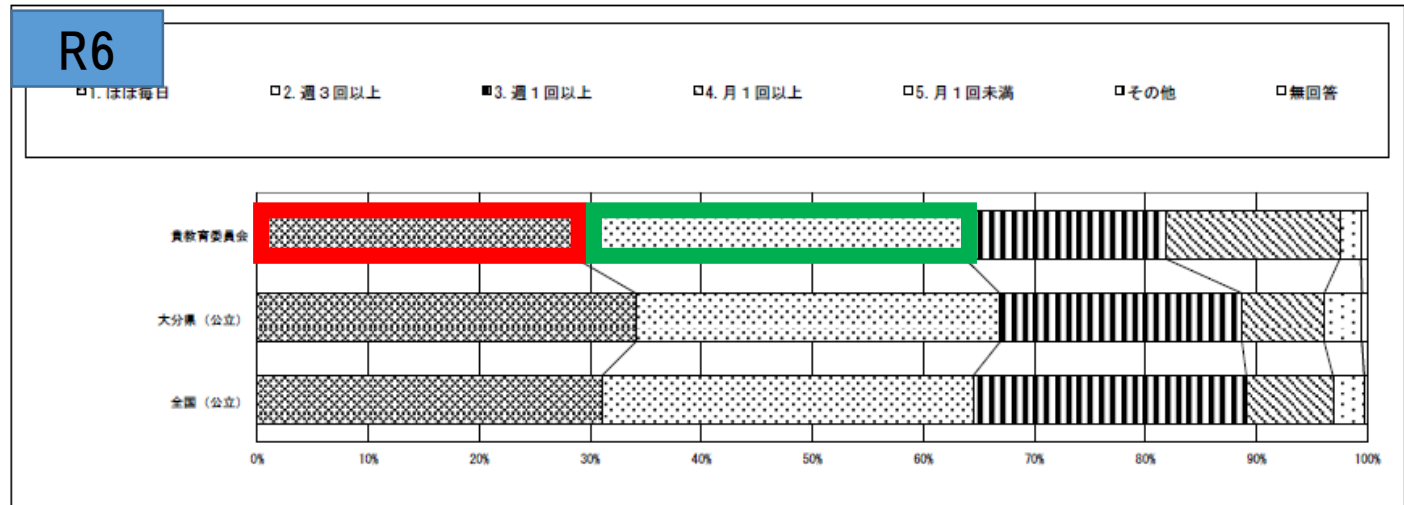
R6 28.8

R7 **65.8**

ほぼ毎日+  
週3回以上

R6 63.8

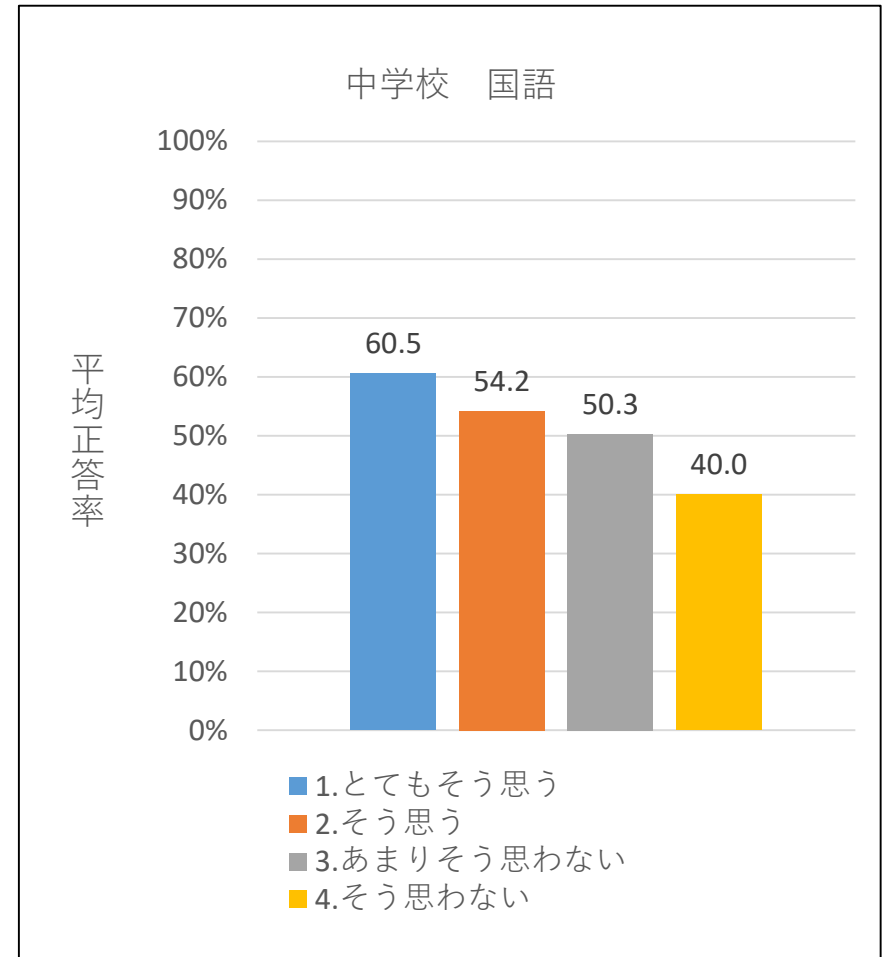
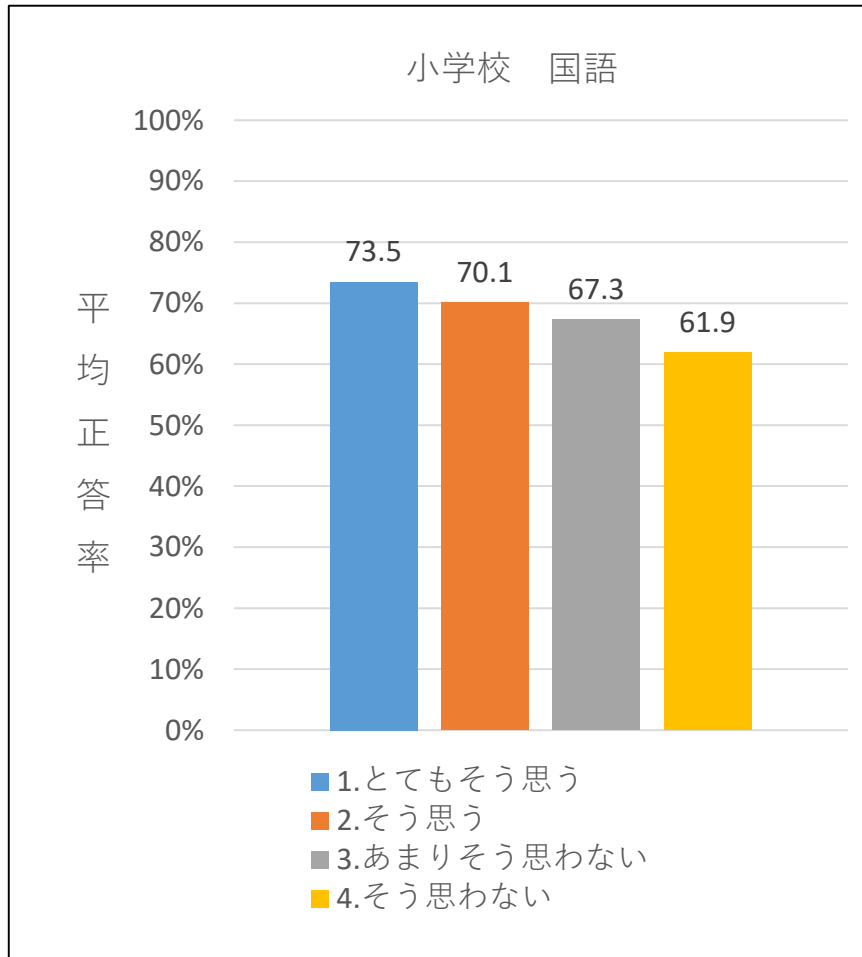
R7 **85.3**



# ICTの活用と正答率のクロス分析

(小学校)あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますか

(中学校)あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか



# 大分県学力定着状況調査 全国学力・学習状況調査の結果から

## ①各教科の偏差値・正答率の状況

県

- ・小学校5年生は国語の知識以外で偏差値50を超えることができています。しかし、昨年度の市調査と比べると全教科で下回っている。
- ・中学校2年生は3教科で偏差値50を超えることができたが、数学の活用、英語の知識及び活用で偏差値50を下回っている。ただし、昨年度の市調査と比較すると、国語を除く4教科で向上が見られ、特に英語と理科の向上が大きい。また国語も昨年度と同等である。(0.1ポイント以内の差)

全国

- ・小学校、中学校ともにすべての教科で全国・県の平均正答率を上回っている。(中学校理科はIRTスコア)
- ・昨年度と比較すると、すべての教科で全国平均正答率との差は小さくなっている。

- ・組織的な授業改善の成果は着実に表れている。
- ・小学校5年生においては、特に小学校の令和6年度国東市学力調査との比較において課題が見受けられる。調査結果の分析、改善のための取り組みに加え、その取り組みの結果の見取りまでを含めた「対策」を丁寧に進めていく必要がある。

# 大分県学力定着状況調査 全国学力・学習状況調査の結果から

## ②正答率3割未満の児童・生徒の割合

県

・小・中学校の国語，中学校英語において，県の出現率の値を超えている。

全国

・小・中学校のすべての教科で全国・県の割合よりも低く抑えられている。  
・一方で，正答率3割未満の児童・生徒の出現率が増加している教科もある。

・授業改善の重点Point 5 「評価規準に達しない（達しそうにない）児童生徒に対する個別の指導」の実践を一層推進していく必要がある。

# 大分県学力定着状況調査 全国学力・学習状況調査の結果から

## ③各教科の愛好度

県

- ・小学校はすべての教科で昨年度の値を上回っている。
- ・中学校では3教科（数社理）で昨年度の値を上回っているものの、2教科では下回る状況が続いている。

全国

- ・小学校はすべての教科で県・全国の値を上回っている。
- ・中学校では、国語・理科が全国の値を上回っている。

- ・「わかる・できるから楽しい授業」を目指す。
- ・「わかる」から「好き」へつなげるために、Point A「児童生徒の解決意欲を促す課題の設定」により、ずれから問いを顕在化し、主体的な学びを生み出していく。

# 大分県学力定着状況調査 全国学力・学習状況調査の結果から

## ④めあて・課題・まとめ・振り返り

### 県

- ・「めあてや課題が示されていたか」については、小学校、中学校共に肯定率が県の値を上回っている。
- ・「学習内容のまとめや振り返りを行っていたか」については、小学校、中学校共に肯定率が県の値を上回っている。ただし、中学校の「よく行っていた」という回答数は県の値を下回っている。
- ・課題や振り返りの設問に対する肯定的な回答をしている子どもの各教科の正答率は高い傾向にある。  
→授業改善の重点Point A「児童生徒の解決意欲を促す課題の設定（課題提示後の丁寧な見取り）」により、課題を全員が引き受けることができているか丁寧に見取っていく。

# 大分県学力定着状況調査 全国学力・学習状況調査の結果から

## ⑤学習の調整

全国

- ・学習の調整を行うことと各教科の正答率には相関関係が見られる

- ・振り返りの場面において、学習内容や学習方法について振り返るなど、学習の調整につながる機会を丁寧に取り組んでいく。

# 大分県学力定着状況調査 全国学力・学習状況調査の結果から

## ⑥ICTの活用

### 全国

- ・ ICTの活用頻度は、小学校・中学校共に大きく上昇している。
  - ・ 正答率との相関関係は、「ICTを自信をもって使うことができる」「ICTを学びに活用している」等の項目に強く見られる。
- ・ICTの積極的な活用を進めるとともに、「何のためにICTを使うか」「どのような場面で使うか」「どのように使うか」などの視点からより効果的な活用のあり方を考えていく必要がある。